



十和田市食産業元気創出支援事業 の採択結果をお知らせします

市では、農林水産業および関連産業の振興を図るため、加工品製造や商品開発などに取り組む事業者に対し、必要な経費の一部を補助する「十和田市食産業元気創出支援事業」を実施しています。

第1次募集の採択事業者が次のとおり決定しましたのでお知らせします。

(順不同、敬称略)

事業者名	事業内容
(有)みのる養豚	商品の販売、PR活動
(社)日々木の森	加工品製造機械の導入
(株)奥入瀬フード ラム善	食肉加工品の製造拡大、商品パッケージ制作 新商品の試作製造
十和田湖畔 彩の会	加工品製造設備の導入
(有)奥入瀬フーズ	加工品製造機械の導入
(有)十美商事	加工施設整備、商品PR活動
(株)おいらせ大地	野菜一次加工施設整備
(有)丸井精米工場	加工品製造機械の導入、新商品の試作
(有)良品開発	新商品の試作、PR活動
(有)もりた観光物産	加工品製造機械の導入
NPO 農楽郷hibiki	加工品製造機械の導入、商品ラベル制作
古舘 留美子	商品PR、販売促進活動
(株)大竹菓子舗	新商品製造機械の導入

にんにく新商品の開発企画 を募集します！

市では、にんにくに関連する土産や贈答品などの商品バリエーションを増やし、生産量日本一を誇る十和田産にんにくの認知度アップを図るため、新商品の開発企画を募集し、費用の一部を補助します。

補助対象 十和田産にんにくに関する新商品開発
※にんにくを原材料とする商品に限らず、グッズなども可

対象 商品化し、市内で継続的に販売できる個人、法人および団体

補助額 1商品につき10万円まで

募集期間 9月1日(木)～9月26日(月)

※5商品程度を採択します。

※詳細については、市ホームページに掲載している公募要領をご覧ください。



第2回

十和田産品 わたしたちが作ってます

～日本の食を支える生産者を紹介します～

ひらだて たつ のり 平舘 龍徳 さん

相場で米、にんにく、ごぼう、ねぎ、そばなどを生産。大学卒業後にUターンし、農業に従事。趣味は野球。地域の子どもたちに郷土芸や野球を教えている。

▶▶農業をはじめたきっかけは？

大学の時、バイトをしていた居酒屋に実家で収穫したにんにくやねぎを持って行ったら、親方に「すごく良い品物だね」と誉められ、両親は素晴らしい仕事をしているんだなと思いました。それで、大学4年生の時に農作業を手伝い、両親の姿を見て改めてカッコいいと感じ、自分も農業を始めようと決めました。地元に戻ってきたいという思いもありました。

▶▶これからご自分や十和田の農業をどうしていきたいとお考えですか？

「十和田の野菜や米は一番おいしい！」と言われる



◆左から2番目が龍徳さん。両親、いとこ、同級生とにんにくの収穫作業をした時の様子。

ように、周りの仲間と協力し合って品質向上に努めたい、安全な作物づくりをしていきたいです。

また、地域に帰ってくる人が少ないことを実感しています。農業を始めてから、「地域にかかわりたい」「地域を守るには地場の産業である農業だ」と思うようになりました。周りの子どもたちの心に“地域”が残るような活動をしたいと思っています。

※にんにく収穫の様子はラジオ番組「プレス・オブ・フィールド」のホームページ<http://www2.jfn.co.jp/field/>の「生産量日本一！十和田にんにくの全て～」からご覧ください。